

# 校長だより

令和7年5月1日  
大阪市立大正東中学校  
No.2

## 5月26・27日に、1学期中間テスト !!

令和7年度も1ヶ月が経過しました。学校生活にも慣れ、自分らしさを發揮できるようになりましたか。一方で、緊張感というストレスから疲れが出やすい時期でもあります。連休の中日ですが、部活動や塾での学習、地域でのスポーツ活動や文化活動など、忙しく過ごす人も多いと思いますが、少し心にゆとりを持って、自分の時間、家族の時間を大切にしながら、残りのGWを過ごしてください。

さて、中間テストまで約3週間。今年度初めての定期テストの中間テストがあります。

1年生のみなさんにとっては、初めての定期テストとなります。勉強していますか？

今回は、「勉強」という漢字の意味をお話ししたいと

思います。実は勉強は、「ハードトレーニング」なんです。

勉強の「勉」の字を辞書で調べると、「力を出して励む」「つとめる」と書いてあります。要は「一生懸命努力」することです。

次に、「強」の字を調べると、「つよい」「つよめる」と書いてあります。

2つ合わせると、「ものすごく努力すること」「ハードトレーニング」になります。



簡単にできないのが勉強です。だから必死に努力しようとなきゃならないものなんです。テレビのように見ていたら分かるというのではなく、必死に聞かなければ解らないのが勉強なのです。

日々の授業で、家庭において、勉強していますか？聞いているだけ、見ているだけ、になっていませんか？しっかり勉強しましょう。

## 集団となれる5つの条件とは!!

3年生の修学旅行が、14日（水）～16日（金）と迫ってきました。1年生の一泊移住も6月3日（火）・4日（水）と1ヶ月後に予定されています。今後各学年とも校外学習が実施されます。この1ヶ月、学年として、学級として取り組んできた『集団』としての力が試されるときです。

まとめりのある『集団』は、一人ひとりが持つ力以上の成果を發揮することができるとともに、個人の成長をも促します。今月から『集団』としての力が試される校外学習が各学年で実施されます。まとめりのある『集団』をつくるためにはどうしたらよいのでしょうか。

次に、まとまりのある『集団』となれる5つの条件を紹介します。

### 【まとまりのある集団となれる5つの条件】

- ① 目的や目標を、そこに所属する人みんなが共有していること。
- ② 目的と目標を達成するために、お互いが助け合い、協力し、努力していること。
- ③ 集団として機能するために役割の分担が定められていること。
- ④ 集団としての一定のルールがあること。
- ⑤ 仲間意識があること。

まとまりのない『集団』は『群れ』といい、ただの鳥合の衆です。集団としての力は発揮されず、一人ひとりの力も削がれ、何の成果もなく、嫌な思いだけが心に残ってしまいます。

みなさん一人ひとりは、考え方、性格、特技、趣味、目標など、それぞれに違いはあります。みんなで協力し、助け合いながら、まとまりのある『集団』として校外学習に取り組んでください。そして、クラスや学年をよりレベルの高い『集団』へと成長させ、その結果として個人のレベルアップも図ってください。

## 1 団体行動の原則に従い、大正東中学校学年集団として行動する

団体行動の原則は「80%の自分の楽しみと20%の我慢」です。

もし、自分だけ、自分たちのグループだけ100%楽しいとしたら、きっとその陰で全く楽しくないという人たちがいます。家族や友達と行く旅行ではありません。

集団として行くのですから、わがままな気持ちを我慢することも必要です。今は我慢すべき時かどうか、正しく判断できる力をこの修学旅行や一泊移住を通して身に付けてください。

## 2 常に感謝の気持ちをもって活動する

修学旅行や一泊移住では、様々な人の出会いがあります。旅行業者やカメラマンの方々、旅行先で出会う宿舎の方々、体験活動の指導をしていただくインストラクターの方々が、みんなの校外学習をいつまでも心に残るものとするためサポートしてくれます。

### ＜3年修学旅行＞

5月14日（水）～16日（金）

四国方面

1日目：北淡震災公園で防災学習（兵庫県）  
高知県へ

高知大学で防災学習  
メルキュール高地土佐R&S泊

2日目：高知市内班別学習  
高知エリア選択別体験学習  
レクリエーション

メルキュール高地土佐R&S泊

3日目：吉野川ラフティング（高知県）

### ＜1年一泊移住＞

6月3日（火）～6月4日（水）

大阪府立少年自然の家（大阪府貝塚市）

1日目：展望台ハイキング  
キャンプファイヤー

2日目：クラフト体験  
室内オリンピック

この行事が多くの人々に支えられているということを心に抱き、常に感謝の気持ちを持って行動してください。そして、「ありがとうございます」と声に出して自分の気持ちを伝えてください。